



令和2年度(第14期)

青森中央学院大学による 市町村長リレートーク

地域における様々な課題について市町村長が何を考え、どのような具体的施策を講じているかを探り、今後における地域マネジメントの在り方などについて学びます。

テーマ「人づくりと地域社会」

**入場
無料**

会場 各回とも青森中央学院大学学術交流会館(定員150名)

時間 各回とも13:00~14:20

インタビュアー 青森中央学院大学経営法学部教授 高橋 興

第1回

「三沢市における国際交流の在り方」

11月4日(水)

三沢市長

こひやま よしのり

小檜山 吉紀 氏

令和元年6月から現職。

昭和25年5月27日生まれ。昭和49年帝京大学経済学部卒業。平成4年4月社会福祉法人若竹会・学校法人小檜山学園理事長に就任。平成12年3月三沢市議会議員(2期)。平成19年4月青森県議会議員(3期)。



第2回

「町民とのキャッチボール対話」で夢と未来のまちづくり

11月11日(水)

南部町長

くどう すけなお

工藤 祐直 氏

平成18年2月から現職。

昭和30年旧名川町(現南部町)生まれ。明治学院大学法学部卒業。旧名川町職員を経て、平成11年名川町長に就任。平成18年1月1日名川町、南部町、福地村の町村合併に伴い、同年2月に新南部町初代町長に就任(現在4期目、通算6期目)。



第3回

「大正浪漫と令和のまちづくり」

11月18日(水)

中泊町長

はまだて とよみつ

濱舘 豊光 氏

平成29年4月から現職。

青森県庁職員としてエネルギー開発振興課長、広報広聴課長、参事・秘書課長、東京事務所長を歴任。町の基幹産業である農業と漁業でしっかり食べていける町づくりを目指している。首都圏ではトップセールスを積極的に展開。メバルのPRでは、「かぶりもの」でPR。座右の銘は不撓不屈。韓国語が得意。趣味は卓球(県民体育大会へ2年連続で出場し、個人では負け知らず)



キャンパスマップ



あおもり県民カレッジ対象講座 X→車両通行止め

お問い合わせ・お申し込み先

青森中央学院大学 地域連携課

TEL 017(728)0131 FAX 017(738)8333
E-Mail: koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

主催:青森中央学院大学 地域社会活動委員会 後援:青森学術文化振興財団助成事業、青森県町村会